

# 教職課程オリエンテーション (新入生対象)

東京科学大学

リベラルアーツ研究教育院

教職科目実施部会



# 本日の内容

1. 教職科目実施部会長 挨拶
2. 教職課程の説明

# 担当教員

リベラルアーツ研究教育院

環境・社会理工学院 社会・人間科学系・コース

- 室田真男 教授
- 稲葉利江子 教授
- 鈴木悠太 准教授
- 木村優里 准教授
- 栗山直子 講師
- 永原健大郎 講師

⇒連絡先はガイドブックP.1

# 事務担当

- 教務課

- @大岡山（Taki Plaza 1階）

- 学務グループ
- 大学院グループ

下園さん：グループ長

日浦さん：主任（大岡山地区介護等体験担当）

- @横浜（J1棟1階102室）

- 横浜教務グループ

吉田さん：スタッフ

- リベラル等事務室（西9号館W棟2階204室）

- 癸生川（けぶかわ）さん（教職科目）

# 本学で取得できる免許状 (P.5)

学院	免許状の種類	免許教科
理学院	中学校教諭一種・専修免許状	数学, 理科
	高等学校教諭一種・専修免許状	数学, 理科
工学院	高等学校教諭一種・専修免許状	情報, 工業
物質理工学院	中学校教諭一種・専修免許状	理科
	高等学校教諭一種・専修免許状	理科, 工業
情報理工学院	中学校教諭一種・専修免許状	数学
	高等学校教諭一種・専修免許状	数学, 情報
生命理工学院	中学校教諭一種・専修免許状	理科
	高等学校教諭一種・専修免許状	理科
環境・社会理工学院	高等学校教諭一種・専修免許状	工業

※1・専修免許状は大学院修士課程

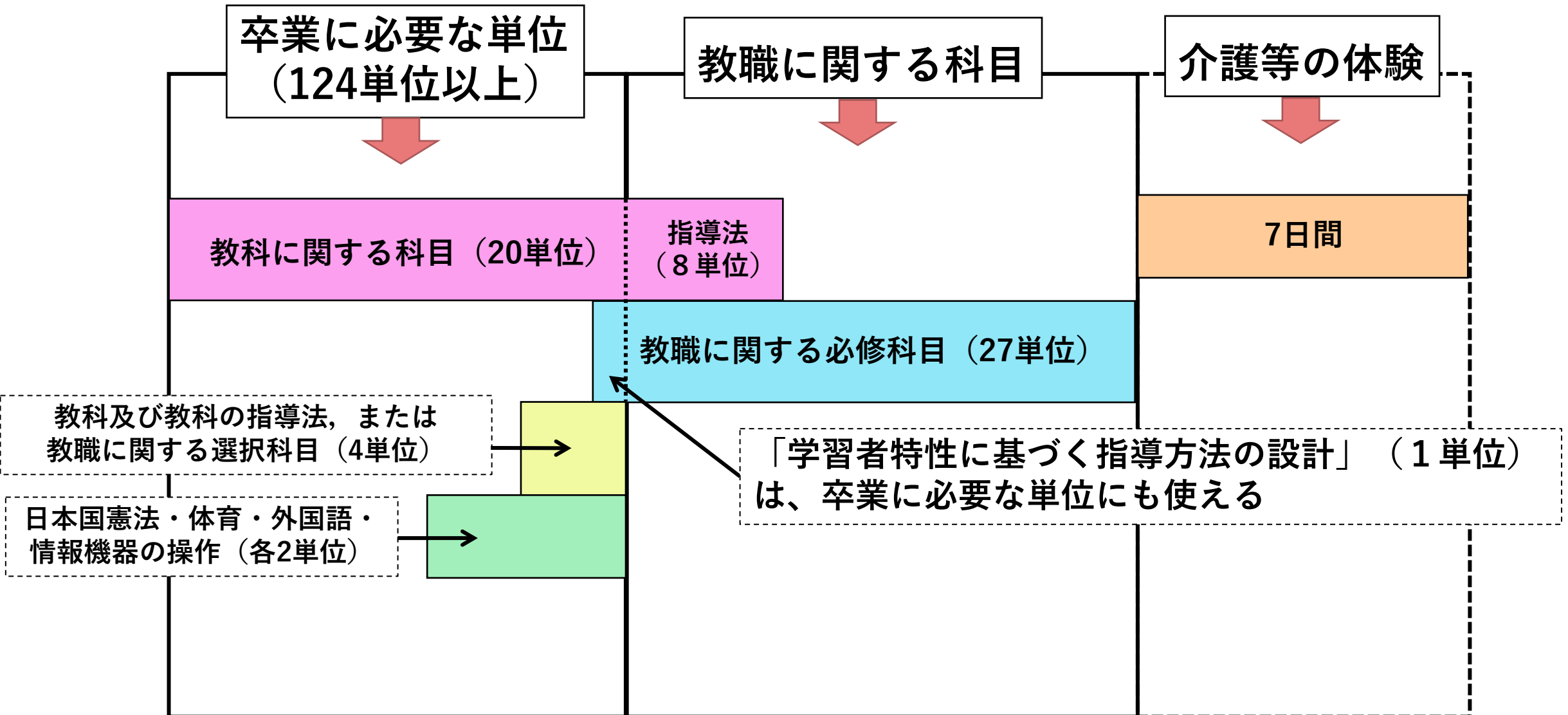
※2・認定外の教科は他学院の科目を履修

# 教員免許状取得に必要な要件 (P.4)

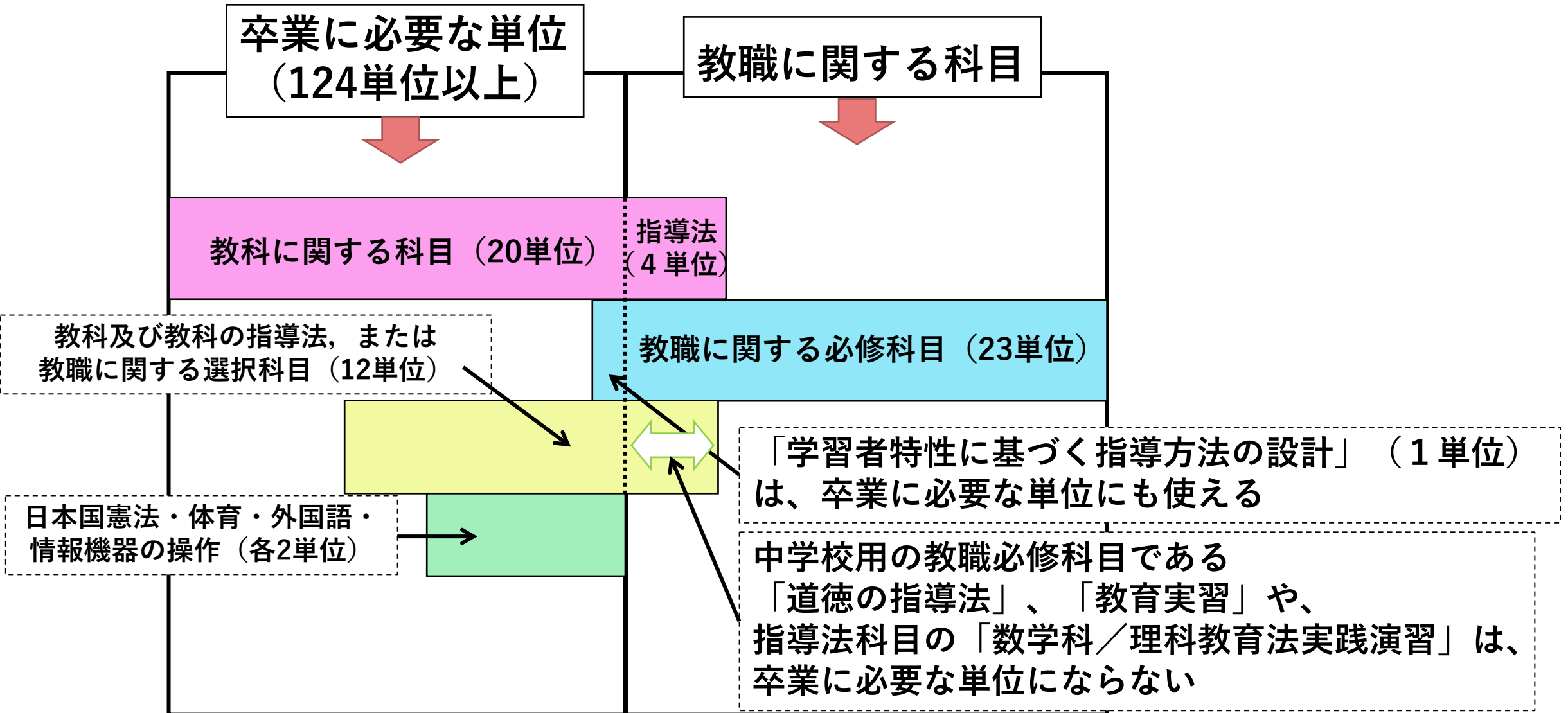
所要資格		基礎資格	教科及び教科の指導法に関する科目	教職に関する必修科目	教科及び教科の指導法, または教職に関する選択科目	日本国憲法	体育	外国語コミュニケーション	情報機器の操作	介護等の体験
免許状の種類										
中学校教諭	専修免許状	修士の学位を有すること	一種に同じ	一種に同じ	一種+24 (大学院科目)	一種に同じ	一種に同じ	一種に同じ	一種に同じ	必要
	一種免許状	学士の学位を有すること	28 (8)	27	4	2	2	2	2	必要
高等学校教諭	専修免許状	修士の学位を有すること	一種に同じ	一種に同じ	一種+24 (大学院科目)	一種に同じ	一種に同じ	一種に同じ	一種に同じ	—
	一種免許状	学士の学位を有すること	24 (4)	23	12	2	2	2	2	—

※1・括弧内は, 教科の指導法に関する科目の単位数を示す

# 卒業に必要な単位と 教員免許状取得に必要な単位の関係（中学校）



# 卒業に必要な単位と 教員免許状取得に必要な単位の関係（高等学校）



# 教科及び教科の指導法に関する科目 (P.6)

免許 教科	科目分類	教科に関する科目	最低修得単位数	
			中学校	高等学校
数学	教科に関する科目	代数学 幾何学 解析学 「確率論, 統計学」 コンピュータ	それぞれの科目の 必修科目を含む 計20単位	それぞれの科目の 必修科目を含む 計20単位
	指導法	数学科教育法Ⅰ～Ⅳ 数学科教育法実践演習Ⅰ・Ⅱ		
理科	教科に関する科目	物理学 化学 生物学 地学 物理学実験・化学実験・生物学実験・地学実験	それぞれの科目の 必修科目を含む 計20単位	それぞれの科目の 必修科目を含む 計20単位
	指導法	理科教育法Ⅰ～Ⅳ 理科教育法実践演習Ⅰ・Ⅱ		
情報	教科に関する科目	情報社会(職業に関する科目を含む。)・情報理論 コンピュータ・情報処理(実習を含む。) 情報システム(実習を含む。) 情報通信ネットワーク(実習を含む。) マルチメディア表現・マルチメディア技術 情報と職業		それぞれの科目の 必修科目を含む 計20単位
	指導法	情報科教育法Ⅰ～Ⅳ		
工業	教科に関する科目	工業の関係科目 職業指導		それぞれの科目の必修科目を 含む計20単位
	指導法	工業科教育法Ⅰ～Ⅳ		

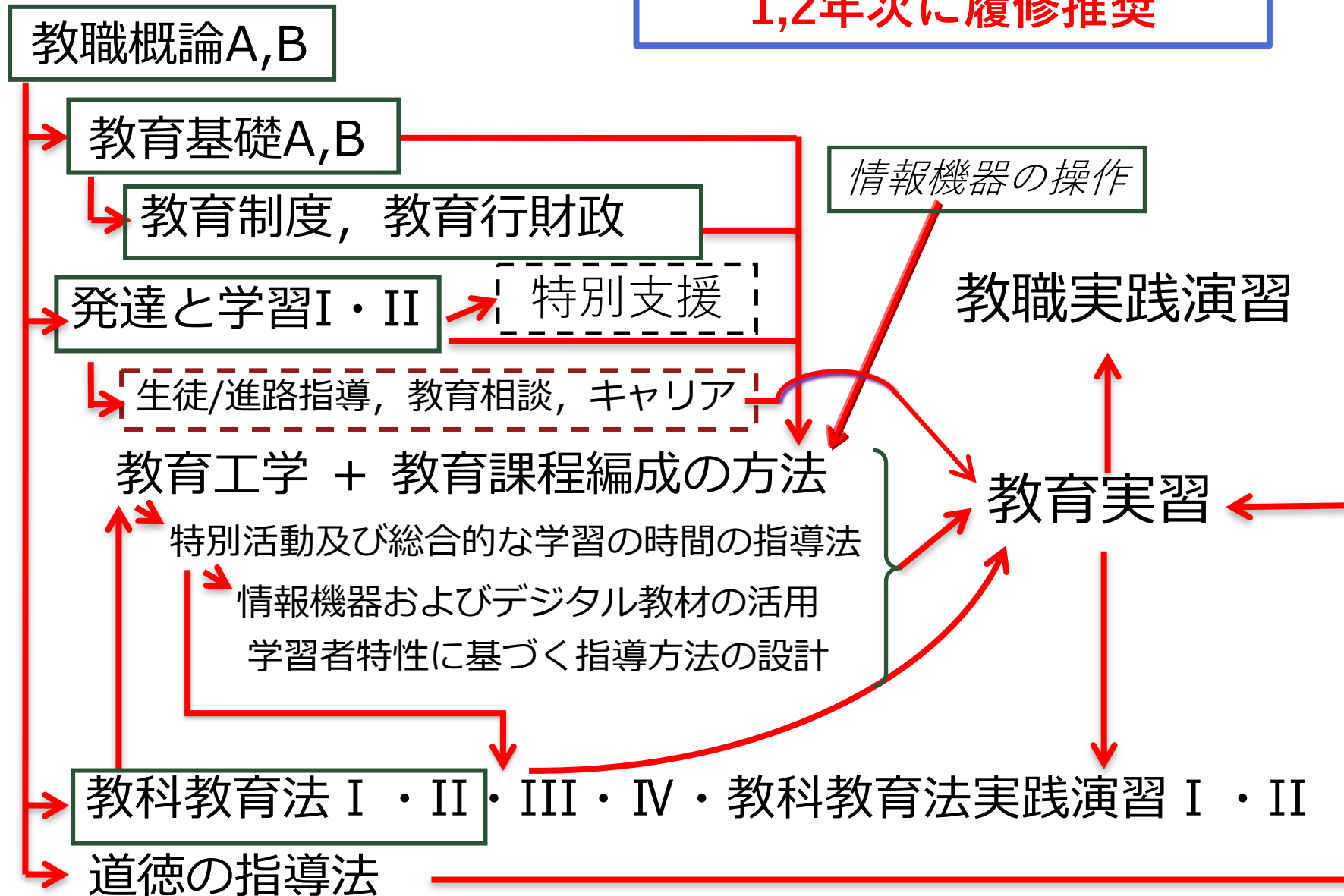
# 教職に関する必修科目 (P.27)

教職に関する科目の分類	本学の授業科目	単位数	中学		高校	
			必修	必要単位	必修	必要単位
教育の基礎的理解に関する科目	教職概論A・B	2	◎	10	◎	10
	教育基礎A・B	2	◎		◎	
	教育制度	1	◎		◎	
	教育行財政	1	◎		◎	
	発達と学習Ⅰ・Ⅱ	2	◎		◎	
	特別支援の理論と教育的配慮	1	◎		◎	
	教育課程編成の方法	1	◎		◎	
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	教育工学	1	◎	10	◎	8
	情報機器およびデジタル教材の活用	1	◎		◎	
	学習者特性に基づく指導方法の設計	1	◎		◎	
	特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	1	◎		◎	
	生徒指導論	1	◎		◎	
	教育相談論	1	◎		◎	
	進路指導・キャリア教育論	2	◎		◎	
	道徳の指導法	2	◎		—	
教育実習	教育実習基礎 A・B	1	●	5	●	3
	教育実習第一～四 A・B	1～4	●		●	
教職実践演習	教職実践演習	2	◎	2	◎	2
			合計	27	合計	23

「教職課程での学びを振り返る「履修カルテ」の作成が必要です」

# 教職・教科の指導法に関する科目の履修体系図

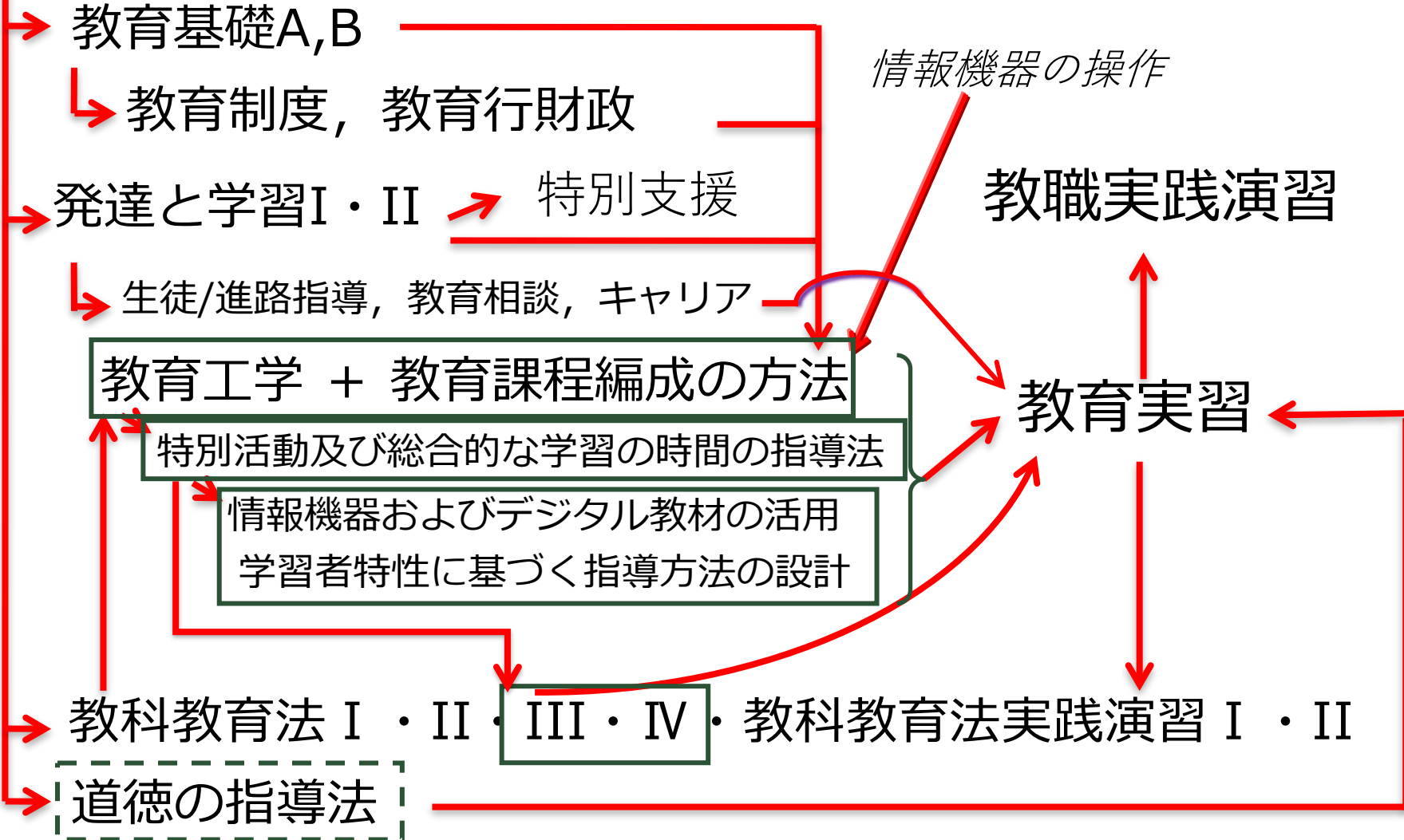
1,2年次に履修推奨



# 教職・教科の指導法に関する科目の履修体系図

2,3年次に履修推奨

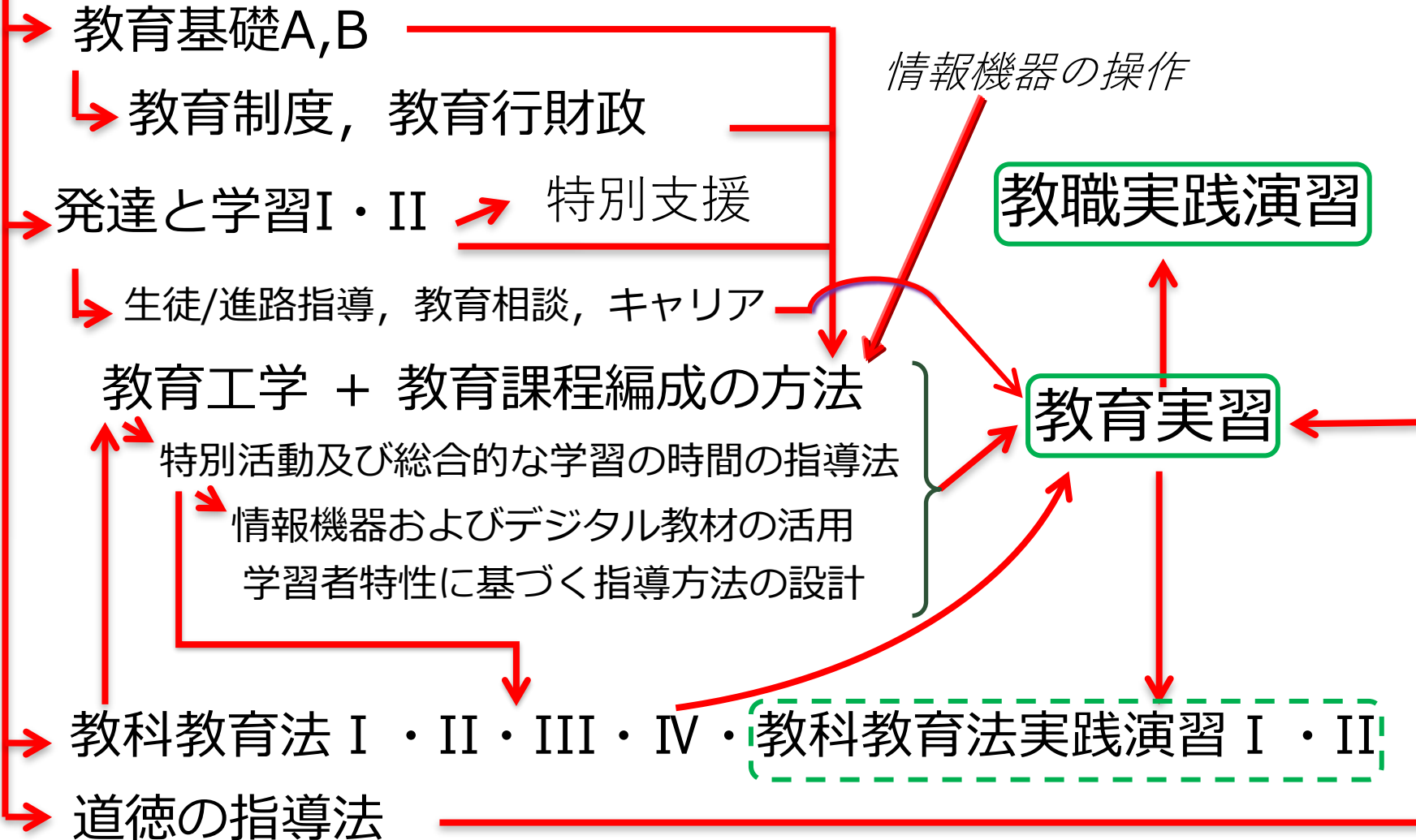
教職概論A,B



# 教職・教科の指導法に関する科目の履修体系図

4年次に履修推奨

教職概論A,B



# 教職・教科の指導法に関する科目の 履修スケジュール例（中学校）（2025年度版）

1 Q	2 Q	学部1・2年生	3 Q	4 Q
教職概論A 発達と学習Ⅰ	教職概論B 発達と学習Ⅱ		教育基礎A 教育制度 特別支援の理論と教育的配慮	教育基礎B 教育行財政
生徒・進路指導論	教育相談論		進路指導・キャリア教育論	
	数学科教育法Ⅰ 理科教育法Ⅰ		数学科教育法Ⅱ 理科教育法Ⅱ	
学部2・3年生				
教育課程編成の方法				
教育工学	特別活動及び総合的な学習 の時間の指導法		情報機器及びデジタル教材の活用 学習者特性に基づく指導方法の設計 道徳の指導法	
			数学科教育法Ⅲ 理科教育法Ⅲ	数学科教育法Ⅳ 理科教育法Ⅳ
学部4年生				
教育実習			教職実践演習	
数学科／理科教育法実践演習Ⅰ			数学科／理科教育法実践演習Ⅱ	

# 教職・教科の指導法に関する科目の 履修スケジュール例（高等学校）（2025年度版）

1 Q		2 Q 学部1・2年生		3 Q		4 Q	
教職概論A 発達と学習Ⅰ		教職概論B 発達と学習Ⅱ		教育基礎A 特別支援の理論と教育的配慮 教育制度		教育基礎B 教育行財政	
生徒・進路指導論		教育相談論		進路指導・キャリア教育論			
		数学科教育法Ⅰ 理科教育法Ⅰ 情報科教育法Ⅰ		数学科教育法Ⅱ 理科教育法Ⅱ			
学部2・3年生							
教育課程編成の方法							
教育工学		特別活動及び総合的な学習の 時間の指導法			情報機器及びデジタル教材の活用 学習者特性に基づく指導方法の設計 道徳の指導法		
				数学科教育法Ⅲ		数学科教育法Ⅳ	
				理科教育法Ⅲ		理科教育法Ⅳ	
		情報科教育法Ⅱ		情報科教育法Ⅲ		情報科教育法Ⅳ	
工業科教育法Ⅰ		工業科教育法Ⅱ		工業科教育法Ⅲ		工業科教育法Ⅳ	
学部4年生							
教育実習				教職実践演習			

# 大学院の教職科目 (修了単位に算入可)

• 教育工学特論	永原健太郎
• 教育システム研究	栗山直子
• 教育心理学特論	栗山直子
• 教育メディア工学A・B	室田真男
• 教育メディア工学演習A・B	室田真男
• 教育学特論／教師教育学特論	鈴木悠太
• インタラクシオンデザイン特論	稲葉利江子
• STEM/STEAM教育特論	木村優里
• 心理・教育測定基礎論	萩生田伸子
• 数理統計学とテスト理論	永原健太郎
• 認知心理学の研究	栗山直子
• 学校改革／授業改革の理論研究	鈴木悠太
• 学校改革／授業改革の事例研究	鈴木悠太
• 学校インターンシップ専修Ⅰ・Ⅱ	栗山直子
• 教職専門実践A・B	永原健太郎・栗山直子
• エージェンシーの教育関係論	山地弘起

環境・社会理工学院  
社会・人間科学コース科目

教養科目群 教職科目

・アントレプレナーシップ科目  
・教員になった者に対する奨学金  
の返還免除制度対象科目

※大学院（修士課程、専門職学位課程）在籍中にJASSO第一種奨学金（授業料後払い制度含む）の貸与を受け、当該年度中に貸与終了する人が対象

## 「東京科学大学 教職」で検索！



東京科学大学 教職課程

概要 ▾

授業時間割

集中講義日程

教育実習

介護等体験

免許状申請

大学院の教職科目

### What's new



#### 2025/12/02 ▶ 令和9年度（2027年度）【教育実習】の登録について

令和9年度（2027年度）教育実習の登録のオリエンテーションを以下の日程で行います。例年は4月初旬に実施していますが、前倒しで行います。教育実習を希望する学部2年生、修士2年で実習を予定を希望する学部4年生の方は登録オリエンテーションに参加してください。\*移行期間として、4月初旬にも登録できるよ…

#### 2025/11/04 ▶ 【重要】令和7年度の教職ガイドブックにおける理科の必修科目訂正について

2025年度入学生を対象とする令和7年度の「教職ガイドブック」の13ページに掲載されている理科の必修科目について、一般的包括的な内容を含む科目を示す記号「○」が誤った位置に表示されていることが判明しました。お詫びを申し上げるとともに、訂正版の教職ガイドブックをアップロードしましたので、2025年度入学生は必ず…

#### 2025/10/14 ▶ 【講義日程の変更】「学習者特性に基づく指導方法の設計（水5-6）」「情報機器およびデジタル教材の活用（水7-8）」

「学習者特性に基づく指導方法の設計」と「情報機器およびデジタル教材の活用」の日程変更のお知らせです。どちらも12月10日（水）を、1月21日（水）に変更します。

#### 2025/09/29 ▶ 大学院教職科目「教職専門実習B」「学校インターンシップ専修Ⅰ・Ⅱ」を履修予定の皆様へ

「教職専門実習B」「学校インターンシップ専修Ⅰ・Ⅱ」は、近隣小学校・中学校で実施する予定です。履修を希望される方は、履修登録を行ってください。10月6日（月）～の週に、担当からメールで初回オリエンテーションの日程調整の連絡をメールで行います。10月6日（月）以降履修登録をした方は、担当までご連絡くださ…

#### 2025/09/26 ▶ 教職実践演習第1回授業（9/29）の持ち物

9月29日（月）の集中講義「教職実践演習」の第1回授業の持ち物を掲示します。

👉 もっと見る

基本的にHPに記載しますが、掲示板も必ず見ること！

# 諸注意

## 学士課程1年～4年

授業を履修する、履修カルテを記入する

(※履修カルテは、教職課程の履修状況や、学んだことを振り返るために使います)

前提科目があるので注意（履修順序指定科目はP.47・48）

## 学士課程2年 or 学士課程4年 or 修士1年以上

→1月下旬

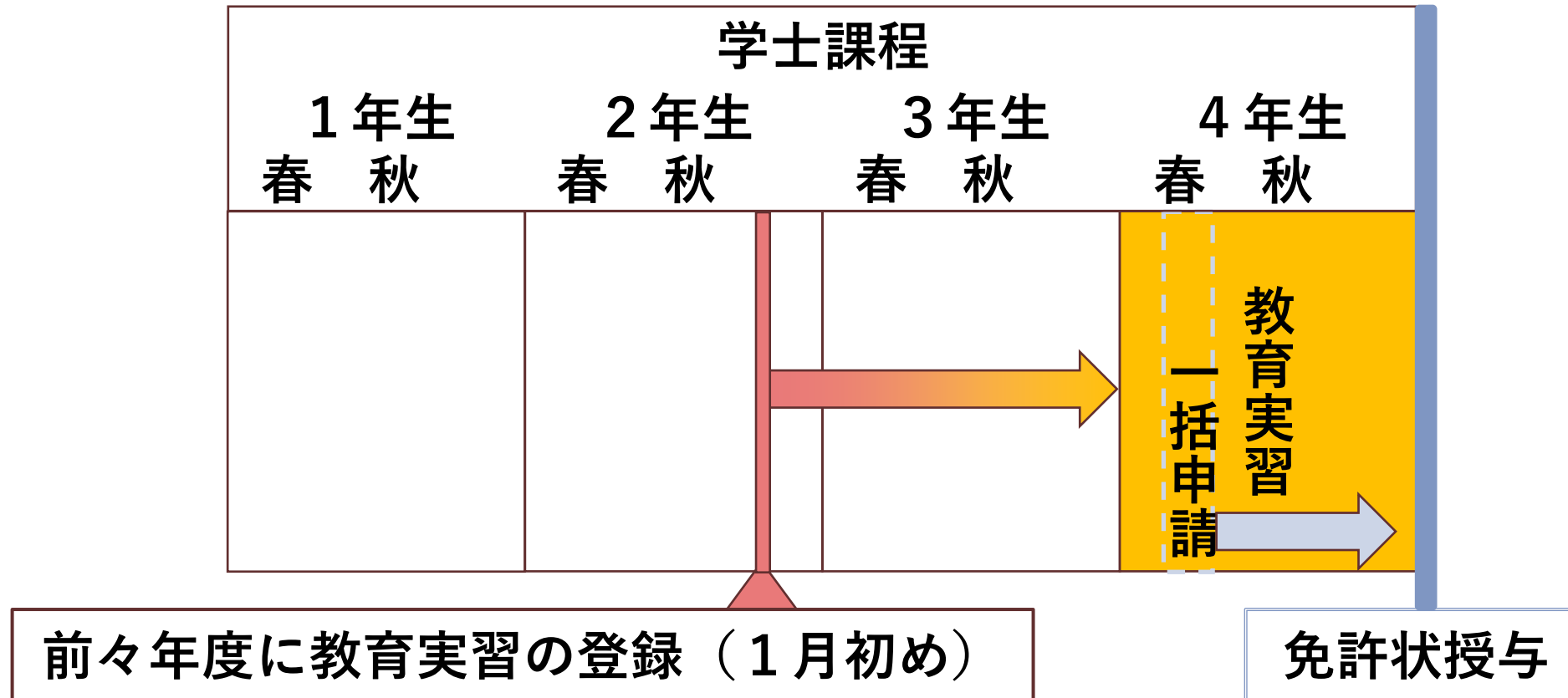
教育実習の登録は、\*実習の前々年度\*に行います

【重要】2027年度に教育実習を計画しているが、まだ教育実習に行く登録をしていない場合は、このオリエンテーション修了後に、教職員に声をかけてください。

## 学士課程4年 or 修士2年 or 博士1年以上

教育実習

# 教育実習に向けたスケジュール



- 教職課程の履修は、最短でも **3年ほど** かかります。
- 教育実習は登録から実施まで **2年ほど** かかります。(注：実習の前々年度に登録します)
- 修士課程・博士後期課程の場合は、どの学年でも教育実習の登録ができます。
- **早期卒業**を計画している場合は、早めに相談してください。

# 最近の免許状取得者数と教職に就いた人数

	理学院	工学院	物質理工 学院	情報理工 学院	生命理工 学院	環境・社 会理工学 院	大学院 課程	免許状 取得者数	就職者数
R2年度	2	0	1	0	3	0	8	14	6
R3年度	6	0	0	2	0	0	4	12	0
R4年度	1	0	1	0	4	0	4	10	0
R5年度	5	0	4	0	1	0	4	14	5
R6年度	3	1	0	0	0	0	0	4	2

・上記の人数は、一括申請で教員免許状を取得した人数であり、個人申請により教員免許状を取得した人数は含まれない。

・就職者数は、卒業・修了時に教員へ就職したことを教務課が把握できた人数に限る。

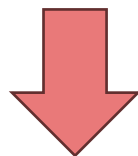
# 同窓会／教員就職情報について

## 教職課程同窓会：本学で教員免許を取得した人を登録

- ・本学で一種免許の取得資格を満たした人
- ・他大学から大学院に入学し、本学で専修免許の取得資格を満たした人



## 懇親会を開催



10～11月の大学祭（工大祭）などで開催を予定しています。

懇親会の集合写真

## 教員募集情報等メーリングリスト

教員の募集要項等の情報をメールにて配信しています。登録可能な対象者は、本学在学学生あるいは卒業生に限ります。登録を希望される方は、右のQRコード、あるいは教職課程HPのトップページ下部にあるフォームから必要事項を記入して、登録をお願いいたします。



教員募集情報メーリス登録はこちら

# Q and A (教職ガイドブックより抜粋)

## 【取得しようとする免許状の種類等に関する質問】

Q：自分の所属する学院で課程認定されている教科が、例えば「数学」だけだとすると「理科」の免許状を取得することはできないか？

A：「理科」が課程認定されている学院の「教科に関する科目」等を修得することにより、取得することができる（が、負担が大きくなることは避けられない）。

## 【振り替え規程についての質問】

Q：「教職に関する必修科目」は、すべての単位を取らなければならないか。

A：・中学校「数学／理科」⇒27単位のすべてを修得しなければならない。

・高等学校「数学／理科／情報」⇒23単位のすべてを修得しなければならない。

・高等学校「工業」⇒23単位のすべてを「教科に関する科目」で振り替えることもできる。ただし、本学からの一括申請を希望する場合は「教育工学」，「工業科教育法Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ」，「教育実習」を必修とする。

# 担当教員一覧（学部）（1）

- 教職概論A・B 鈴木悠太
- 教育基礎A 鈴木悠太
- 教育基礎B (森下 稔)
- 教育制度 鈴木悠太
- 教育行財政 (齊藤貴浩)
- 発達と学習Ⅰ・Ⅱ 栗山直子
- 特別支援の理論と教育的配慮 (岡田佳子)
- 教育課程編成の方法 永原健太郎, 木村優里, 室田真男
- 道徳の指導法 (藤澤 文)
- 特別活動及び総合的な学習の時間の指導法 木村優里, (今泉朝雄)
- 教育工学 室田真男, 木村優里, 永原健太郎
- 学習者特性に基づく指導方法の設計 栗山直子

# 担当教員一覧（学部）（2）

- 情報機器およびデジタル教材の活用 室田真男
- 生徒指導論 (今泉朝雄)
- 教育相談論 森平直子, 高田純
- 進路指導・キャリア教育論 (京免徹雄)
- 教育実習関連科目 永原健太郎, 木村優里, 栗山直子ほか (全員)
- 教職実践演習 木村優里ほか (全員)
  
- 数学科教育法Ⅰ 永原健太郎
- 数学科教育法Ⅱ 永原健太郎
- 数学科教育法Ⅲ 永原健太郎, (濱名高宏)
- 数学科教育法Ⅳ 室田真男, (渡辺雄貴)
- 数学科教育法実践演習Ⅰ 永原健太郎
- 数学科教育法実践演習Ⅱ 永原健太郎

# 担当教員一覧（学部） （3）

- 理科教育法Ⅰ （藤枝秀樹）
- 理科教育法Ⅱ （野内頼一）
- 理科教育法Ⅲ 木村優里，（小佐野隆治，佐藤馨一郎，並木祐樹）
- 理科教育法Ⅳ 室田真男，（久保田善彦）
- 理科教育法実践演習Ⅰ 木村優里
- 理科教育法実践演習Ⅱ 木村優里
- 情報科教育法Ⅰ （野村泰朗）
- 情報科教育法Ⅱ 稲葉利江子，（玉田和恵）
- 情報科教育法Ⅲ 稲葉利江子
- 情報科教育法Ⅳ 稲葉利江子
- 工業科教育法Ⅰ （近藤千香）
- 工業科教育法Ⅱ （野中匠）
- 工業科教育法Ⅲ （柴沼俊輔）
- 工業科教育法Ⅳ 室田真男

# 担当教員一覧（学部）（4）

教科に関する科目で免許取得用のもの

【情報「マルチメディア表現・マルチメディア技術」】

- マルチメディアと表現技法 室田真男

【情報「情報社会（職業に関する科目を含む。）・情報倫理」】

- 情報と職業 （高橋 等）

【工業「職業指導」】

- これからの経営管理とプロフェッショナル育成 （近田 高志）